

平成 19 年度職員研修会開催しました

社会福祉法人ともしび福祉会
法人本部

平成 19 年 7 月 7 日（土）高槻ともしび苑、7 月 21 日（土）飛鳥健康管理センター、7 月 28 日（土）福島ともしび苑にて、（株）日本経営戦略人事コンサルティングの講師を招き、計 3 回の職員研修を開催しました。

午前の部では「ものの見方・考え方」をテーマとした講義を実施、午後の部では 6 名のグループに分かれて、第一部はコミュニケーショングループワーク「遭難脱出ゲーム」、第二部は職員アンケートのフィードバックとして「社会福祉法人ともしび福祉会の組織改善～ともしび福祉会の明日を考える」をテーマに対策と具体的行動プランを議論立案しました。「遭難脱出ゲーム」（高槻ともしび苑は他の講義を実施）は、山に遭難したグループ全員が生還を目指して知恵を出し合うというゲームでしたが、ユニークなアイデアが続出して会場は笑いが絶えませんでした。長時間の研修でしたが最後まで活発に意見が交換されました。研修における職員の熱意と意気込み、また発想の豊かさは当法人の組織改善にもきっと生かされるであろうと確信しました。

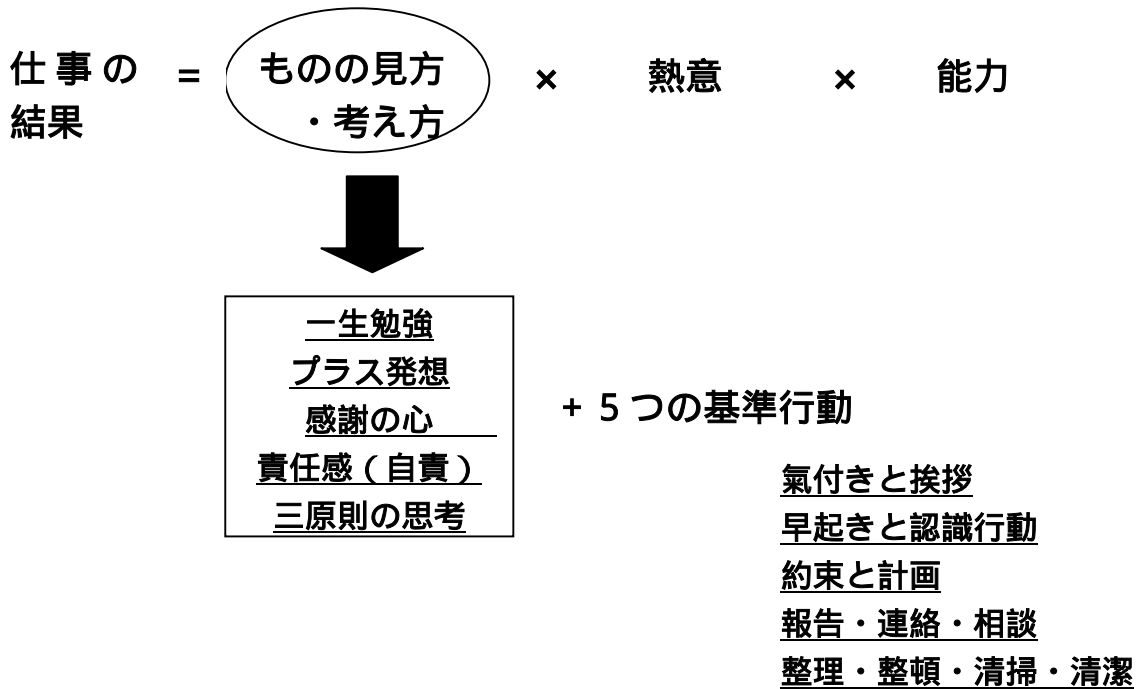
今回の研修には延べ 147 名の職員が参加しました。基本的な考え方と行動を再認識する点においても、また各施設間の交流の機会としても有意義な研修であり成果があったと思います。今後もこのような研修や各施設間の交流を引き続き実施していきたいと考えています。

福島ともしび苑での研修風景を掲載しています。



< 研修のまとめ >

人生・仕事の方程式



熱意、才能、知識があっても、ものの見方や考え方が間違っていたり、マイナス思考であれば、良い仕事はできない。

注：上記の図は京セラの創業者である稲盛和夫氏の考え方に基づいて（株）日本経営が作成したものです。